

Junko Asano (浅野純子：あさのじゅんこ)

福島県出身。1977年第21回全東北ピアノコンクール第1位、文部大臣賞受賞。1984年東京音楽大学ピアノ演奏家コースにて優等賞を受賞して卒業。ポーランド給費留学生としてワルシャワ・ショパン音楽院マスターコースに留学。1986年帰国。仙台、東京にてリサイタルを行う。1990年ワルシャワにてリサイタル。1994年ポーランド・カシミアフィルオーケストラと協演。1992年、1995年、1997年、仙台でリサイタル開催。1999年ポーランド・クラクフ日本美術技術センターにてショパン没後150年記念リサイタルを開催。同年東京オペラシティでショパンリサイタルを行う。2002年、2004年、2007年、2010年仙台、東京にてリサイタルを開催。これまで八島幸男、三浦浩、斉藤久子、井口愛子、関根有子、A・ステファンスキの各氏に師事。2008年全日本ピアノ指導者協会特別指導者賞受賞。2011年、2012年、2014年同協会指導者賞受賞。全日本ピアノ指導者協会正会員。その他様々なコンクールの審査員を務める。現在演奏活動を行うと共に後進の育成にも力を注いでいる。2012年有志団体AKTを立ち上げ、(一財)国際セラピードッグ協会に協力。チャリティーコンサートにも取り組んでいる。宮城教育大学非常勤講師。常盤木学園高等学校音楽科非常勤講師。

Chiho Sakamoto (坂本知穂：さかもとちほ)

岩手県出身。3歳より正時堂ヤマハ音楽教室にてピアノを始める。桐朋女子高等学校音楽科、同大学音楽学部演奏学科卒業後、国立ワルシャワショパン音楽院(現ショパン音楽大学)研究課程を最優秀で修了。これまでに松田真由美、浅野純子、奥村洋子、藤井一興、大野真嗣、アンジェイ・ステファンスキ、タチアナ・シェバノワの各氏に師事。またレギナ・スメンジャンカ、ディーナ・ヨッフエ各氏等からも薫陶を受ける。「Citta di Barletta」国際音楽コンクール1位及びショパン特別賞、Racconigi国際音楽コンクール3位など多数受賞。音楽評論家 Josef Kanski 氏より『素晴らしいテクニックだけでなく、同様に感受性豊かな音楽の色彩感と成熟した解釈で魅了させる』、『フェスティバルでの本当の発見である』としてポーランド音楽誌に紹介される。また第二次大戦時のポーランドでの実話を基に作られた、パントマイムとのコラボレーション作品『木は全て見ていた～バヴィヤクの日本人形～』はメディア(TVP、NHK)に紹介され、2010年にバヴィヤク博物館より感謝状を授与されている。音楽祭、愛知万博ポーランド館ショパン演奏会、NHK FM「名曲リサイタル」出演など、演奏活動を続けながら現在は後進の指導にもあたる。2014年ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 指導者賞受賞。全日本ピアノ指導者協会正会員。

飼い主の都合で捨てられてしまった犬達と、東日本大震災のなかで行き場を失った犬たちは「動物愛護センター」に「保護」され、引き取り手が見つからなければ数日後には殺処分されてしまいます。殺処分ゼロを目指し、犬たちを社会に役立てることによって世の中を変えていこうという活動をしているのが(一財)国際セラピードッグ協会です。全国から処分寸前の犬たちを引き取り、適切な治療を施し、セラピードッグとして育てます。2年以上かけて特別な訓練を受け、晴れてセラピードッグの認定を受けた犬達は、全国の高齢者施設や医療施設などで、障害、病気、社会復帰に苦しむ人々の治療に当たります。その活動は、日々、素晴らしい希望の光と奇跡をもたらしています。このコンサートは、(一財)国際セラピードッグ協会代表の大木トオル氏の熱い思いに共感し、音楽活動を通してサポートをしている有志団体AKTによる催しです。チャリティーの収益金は、東日本被災犬保護プラザ活動支援に充てられます。

東日本被災犬保護プラザ活動支援

チャリティーコンサート in Fukushima

～浅野純子と坂本知穂の音楽～

2019年10月20日(日)

14:00 開演

ヤマハミュージックリテイリング 郡山店
コンサートサロン



主催：AKT

協力：ヤマハミュージックリテイリング 仙台店



Program

皆様、本日は東日本被災犬保護プラザ活動支援 チャリティーコンサート in Fukushima にお集まり下さりありがとうございます。
います。

2012年より仙台でスタートしましたチャリティーコンサートですが、7年目を迎える今年、チャリティーコンサートの原点である福島（郡山）での開催の運びとなりました。

皆様方の暖かいご協力、ご支援のおかげです。これまでの活動を通し、たくさんのギフトを頂きました。お付き合い下さった皆様に心より感謝です。

コンサートのテーマは「gentleness(ジェントルネス)=優しさ」です。音楽を通し、多少なりともお役に立てるチャリティーになりましたら幸いです。

AKT 代表 浅野純子

～ご協賛頂いた方々～

緑の館仙台
有限会社 仙台弦楽器
館ムジカ
矢吹ピアノ教室
株式会社 福島クリエイティブ
わたなべ音楽教室
有限会社 ハウスキープ
カラカミ観光（株）ホテル瑞鳳
株式会社 テレビユー福島
郡山 21世紀経済クラブ

敬称略、掲載名は各々のご希望によっています。この他、お名前の掲載を希望されなかった方々もいらっしゃいます。ご協力ありがとうございました！

モシュコフスキ：ポーランド舞曲 op.55 ————— 連弾

I. マズルカ

II. マズルカ

III. ポロネーズ

IV. クラコヴィアク

ショパン：マズルカより ————— 坂本知穂

op. 6-1 嬰へ短調

op. 6-3 ホ長調

op. 63-3 嬰ハ短調

ショパン：ポロネーズ op.44 嬰へ短調 ————— 坂本知穂

～ 休憩 ～

シューベルト：3つのピアノ曲 D946より ————— 浅野純子

第1番 変ホ短調

第2番 変ホ長調

シューベルト：ファンタジー op. 103・D940 へ短調 — 連弾